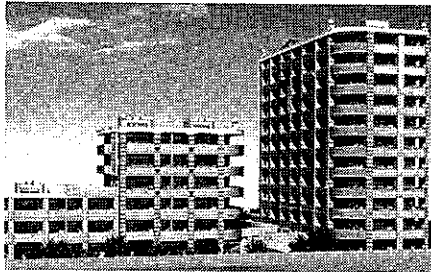


日本グランデ

「グランディア」札幌伏見  
レジデンス「シャルスイート」

日本グランデの分譲マンション「グランディア」札幌伏見レジデンス「シャルスイート」(札幌市中央区)のモデルルームがこのほどオープンした。同マンションは、鉄筋コンクリート造、地上十一階建(一部3階6階建)で、総戸数は五十八戸。



市電「西線16条」停まで徒歩四分という立地で、共用部にはお馴染みの天然温泉(モール温泉)施設や、フィットネスルーム、グリーミングルームなどを備えている。また、深仁会グループとの提携により、一日人間ドックや生活習慣指導(いずれも無料)などが受けられる「メディカルサポート」のサービスも完備している。専有部分は、陽射しがふんだんに射し込む逆梁工法ハイサッシュを採用しているほか、全戸に設定された四タイプの新ユニットプランや「GREEN X(自由設計)」で、間取りも変

ホーム企画センター

「炭の家」の居住者の免疫機能の変化を研究  
「入居前」と「入居後」1年間を比較

ホーム企画センター「炭の家」機能変化に関する研究では、同社の「炭」を始めた。三月九日には、これ

更でできる。もちろん、健康・環境・省エネ・経済性などに配慮した同社ならではの先進の設備を全戸に標準装備している。今回販売されたのは二十戸で、2LDK一戸、3LDK十一戸、

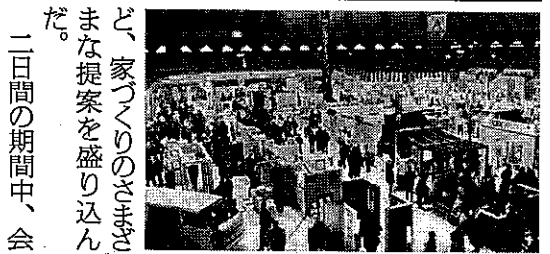
キムラ

「第41回ホームビル  
ダースショー」を開催

キムラは月寒アルファコートドームで三月十日と十一日の二日間、注目の住宅資材を一堂に集めた「第四十回北海道ホームビルダースショー」を開催した。

今回は「未来の世代をつなぐ住まい方の提案」をテーマに、住宅関連資材分野を中心に金物や、設備機器、エクステリア、機械工具などのメーカーを中心

4LDK八戸、専有面積は六六・八六坪、九八・六七坪、価格は2LDKが一千九百万円から、3LDKが二千百万円台から、4LDKが二千七百万円台からとなっている。



場には住宅業界関係者などが大勢訪れ、商談も活発に行われていた。なお十日に同会場で行われた記者会見で、木村勇介社長は、「不況が続いたため広い土地が入手できたことから、子会社のジョイフルエーゲーの三店舗目を今年八月ごろにオープンする予定」とキムラグループの今後の展開について語った。

宮川建設

再生計画の認可受ける  
賃貸マンション事業に特化

民事再生手続きの開始決定を受けていた宮川建設は、三月二十三日、札幌地裁から再生計画の認可決定を受けた。これに伴い、前社長の宮川敬浩氏は非常勤顧問に退き、入江秀



きた。今回の研究について、同社社長の青木雅典氏は「炭の家」に住んでいただいている方々からは、アレルギーなどが出な

「をあなたに。」  
でいられること、健やかな暮らしがマイホームの夢にはそんな願いが込められて、快適な住まいと共に、貴ホームづくりを長年専念してまいり

セキスイハイム。  
〈経済産業省主催〉平成19年度  
省エネ大賞「省エネルギー  
センター会長賞」受賞  
北海道で光熱費ゼロを実現。

Chezdan  
省エネ大賞  
光熱費ゼロを実現